

「新時代の幕開け！」上岡・山本・中川

「平成」が終わり、新元号「令和」になり早1カ月。みなさんは慣れましたか？例外的な業務が増えたりもあったかと思いますが、やはり新時代の幕開け！ワクワクしますね。当事務所にも新しい風を吹き込むべく2名の職員が加わっております。「昨年12月末に入所した山本です。福知山に来て十数年になります知らないことが多いです。」「5月に入所しました中川です。福知山に来て2カ月くらいになるのですが、これからいろいろ街を散策したいと思っています。」

受付やお電話で、笑顔で丁寧にお客様と所員との橋渡しをさせていただきます。よろしくお願いいたします。



今さら聞けない 経済用語

今月の教えてキーワード：【休眠預金】

10年以上、口座に放置された預金のこと。預金者が口座の存在を忘れていたり、連絡が取れなくなっていたりすることが原因となっている。これらの預金を社会課題の解決や民間公益活動のために活用することを目的に「休眠預金等活用法」が制定された。2009年1月以降の最後の取り引きから10年以上、取り引きのない預金が対象となる。まずは移管先に準備金として積み立てられるが、預金者は気付いたときに引き出せる。

偉大なる日本の100人に学ぶ 人の心を魅了する生き方。

【変化を読み行動する力「田沼意次（おきつぐ）」】

江戸中期、財政再建を目指す幕府で老中として活躍した田沼意次は1719年に生まれました。全国的に農業技術が発達し、幕府の財源である米の値段



が下落して財政状況は悪くなるばかり。かたや商人が大きな富を得る時代でした。当時の8代将軍・徳川吉宗はこの状況を打開しようと儉約令を敷き、農民に対して年貢率を上げることを試みますが、めざましい成果を挙げることはできません。こうした状況下、事態を打開すべく幕府は家格にとらわれない多様な人材を登用するようになり、家柄はさほどではなかったものの高い能力を持っていた意次が登用され、将軍の側近として活躍、老中にまで出世したのでした。意次は幕府に予算制度を導入し無駄な支出を抑制する一方で、税制や貨幣制度を見直して市場経済の発展を図ります。と同時に『解体新書』に代表される医学や蘭学、国学など学問を振興しました。また庶民の娯楽から生まれた小説や川柳などの芸術の発展も促して、人々の生活が豊かになるよう尽力しました。さらに蝦夷（えぞ）地の豊かな資源に着目して調査を行い、その地を開発してロシアと貿易を行うことを構想するなど日本の国際化にも先見の明を持っていました。長らく賄賂にまみれた悪役のイメージだった意次でしたが、実はその真偽は不明とのこと。近年、意次の業績と手腕が改めて見直されているようです。

江戸中期、財政再建を目指す幕府で老中として活躍した田沼意次は1719年に生まれました。全国的に農業技術が発達し、幕府の財源である米の値段が下落して財政状況は悪くなるばかり。かたや商人が大きな富を得る時代でした。当時の8代将軍・徳川吉宗はこの状況を打開しようと儉約令を敷き、農民に対して年貢率を上げることを試みますが、めざましい成果を挙げることはできません。こうした状況下、事態を打開すべく幕府は家格にとらわれない多様な人材を登用するようになり、家柄はさほどではなかったものの高い能力を持っていた意次が登用され、将軍の側近として活躍、老中にまで出世したのでした。意次は幕府に予算制度を導入し無駄な支出を抑制する一方で、税制や貨幣制度を見直して市場経済の発展を図ります。同時に『解体新書』に代表される医学や蘭学、国学など学問を振興しました。また庶民の娯楽から生まれた小説や川柳などの芸術の発展も促して、人々の生活が豊かになるよう尽力しました。さらに蝦夷（えぞ）地の豊かな資源に着目して調査を行い、その地を開発してロシアと貿易を行うことを構想するなど日本の国際化にも先見の明を持っていました。長らく賄賂にまみれた悪役のイメージだった意次でしたが、実はその真偽は不明とのこと。近年、意次の業績と手腕が改めて見直されているようです。

今を生きる 先人の言葉

芸術に完成は
あり得ない

日本の画家である奥村土牛（とぎゅう）の言葉。この後に「どこまで大きく未完成で終わるか」と続く。未完成だからこそ成長することができる。商売も同じだろう。

トレンドを斬る!

「ルビーチョコレート」は特殊なカカオ豆から作られるピンク色のチョコレートです。ベリーや着色料を一切使用しない天然

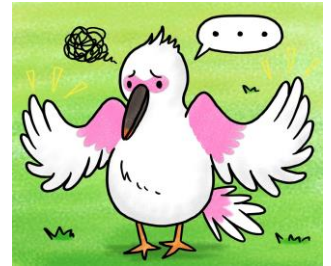
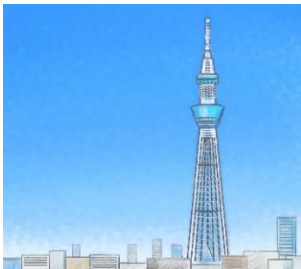
由来の色合いに上品な甘さとフルーティーな酸味が特徴で、コーヒーや紅茶の他ワインにも合うフレーバーです。バレンタイン商戦はもちろん、カカオポリフェノールの健康効果への期待からチョコレート市場は活気づいています。ダーク、ミルク、ホワイトに続き、製造技術の発達により 2017 年に誕生した第 4 のルビーに今、世界が注目です。



365 日が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

今月の商売のヒント:【微妙な色合いの違い】

東京スカイツリーのオープンから 7 年が経ちました。昭和を代表する東京タワーに比べて近未来を感じさせる東京スカイツリーのカラーデザインは、日本の伝統色である「藍白(あいじろ)」をベースにしたオリジナルカラーの「スカイツリーホワイト」です。藍白とは、藍染めの際に最初の過程で現れる極めて薄い藍色のこと。ほとんど白に近い色味ながら純白よりわずかに青みがかかった白で、別名「白殺し」と呼ばれるそうです。白磁のような白いタワーは青い空に映え、東京タワーとは異なった趣きを放っています。日本特有の文化や四季折々の生活の中で育まれてきた伝統色は 1000 色あまりといわれ現在、再現できる色だけでも 300 色以上あるそうです。しかも一色一色すべてに名前があり、その多くが植物の色に起因しているのは、日本ならではの四季の移り変わりによるものでしょう。例えば、東京スカイツリーのロゴマークにも使われている「刈安(かりやす)色」の「刈安」とは、山野に自生するススキに似た植物です。刈り取りが簡単だったのでこの名が付いたそうです。その刈安を使って染めた、やや緑がかかった淡い黄色を刈安色と呼びますが、今では「薄い黄色」などと大雑把な表現をされています。トキの羽の色に似た薄いオレンジがかかった桃色には「朱鷺(とき)色」という美しい名前が付いています。しかし、トキが絶滅種であるように朱鷺色も絶滅状態で、今や「ピンク色」が一般的となりました。価値の多様化、価値の最大化などといわれ、いかに違いを出すかに誰もが躍りになっています。商売も「違い」の競い合い。「少しの違い」を「大きな違い」に見せるための演出が派手になる一方で、肝心の商売の中身が大雑把になってはいないでしょうか。日本人はもともと四季に移ろう色彩を生活に取り入れ、ほんのわずかに明度が違う色を敏感に見分ける力を持っていました。自分も同業者も、商売の色は一見「黄色」に見えたとしても実は、菜の花色、レモン色、山吹色と黄色にも色々あります。その微妙な色合いの違いが、それぞれの商売の価値を最大化するヒントかもしれませんね。



トナリの 本棚



【ある男】

2019 年本屋大賞にノミネートされた平野啓一郎の最新作です。夫に先立たれた里枝は、疎遠だった夫の兄の言葉に仰天します。「弟ではない、別人だ」。他人として生きた男の過去を探りながら、自分とは何かを考えさせられる一冊です。

船越税理士事務所

〒620-0054

京都府福知山市末広町 1-1-1 中川ビル 3 階

TEL:0773-22-3708 FAX:0773-22-7343

<http://www.f-office301.com>

E-mail: info@f-office301.com

皆様のご感想をお待ちしております☺☺☺☺☺☺